

広報



さ

Public Relations Magazine Sakuragawa

く

ら

が

わ

加波山かばさん囃子ばやし保存会が市民文化祭で公演

江戸時代からの伝統受け継ぐ

12 2013 / 1
No.197

- 市長就任のごあいさつ「再生します!! 元気な桜川市!!!」
- 新中核病院建設の推進
- 「桜川市きらり健康プラン(健康増進計画・食育推進計画・歯科保健計画)(案)」ご意見を募集します/桜川市職員の人事異動を発令
- 農業委員会委員選挙人名簿 登載申請書の提出を忘れずに! / ジェネリック医薬品に変えて薬代の負担軽減を
- 市民が主役のまちづくり vol.24
- 「いしおさん」が県ご当地キャラグランプリ 2位

再生します!! 元気な桜川市!!

桜川市長 大塚秀喜



大塚市長は、10月30日9時に大和庁舎玄関前に到着。女性職員から花束を受け取り、支援者の方や市職員から大きな拍手で迎えられました。

市民の皆様、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

私は、去る10月30日をもって、桜川市長として市政執行の重任を担うことになりました。今、その職責の重さを改めて感じますとともに、市民の皆様の期待の大きさに、身の引き締まる思いでございます。

私は、平成7年9月に真壁町議員として行政の一翼を担わせていただくことになり、以来、本年6月までの17年10か月にわたり、議会議員として務めさせていただきました。これもひとえに、市民の皆様のご支援の賜物でございます。

市長就任にあたりまして、市民の皆様に私の市政運営にあたっての基本的な考え方を申し上げ、深いご理解と絶大なご協力をいただきますようお願い申し上げます。

私は、市政運営にあたって「桜川市の再生のために」と「子供たちの未来のために」を政治信条に、命と健康を守る・産業を元気にする・観光に力を入れる・農業を盛り上げる、教育を充実させる、そして行

■市民の皆様の命と健康を守ります。

市政にとつて、市民の命と健康を守ることは最も重要な課題であり、桜川市の地域医療再建のために、二次医療を担う県西総合病院の整備再建に取り組むとともに、高度緊急医療に対応できる「新中核病院」を建設し、この両病院を中心とした地域医療ネットワークづくりに努める考えです。

更に、高齢者・障がい者・要介護者の皆様への生活支援の充実を図ります。

■産業を元気にします。

「企業誘致課」の新設と併せて、自身のトップセールスで、工業団地への優良企業の誘致をすすめ、税収アップと地元からの雇用を創出するとともに、従業員・家族への住居支援などにより人口減少の抑制に努めます。

また、地場産業の石材産業の振興のために、桜川市ブランドの石材製品を全国各地へ売り込む考えです。

■観光に力を入れます。

つくばエクスプレスで訪れる観光客を、自然資源や歴史的文化資源・イベントなどが豊富にある桜川市に誘引する

財政の立て直しに取り組みで参ります。これらの主要政策の実現には、市民の皆様をはじめ、市議会議員の皆様並びに市職員が一体となった協力体制が不可欠であります。今後とも、皆様のご支援ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。市長就任のご挨拶といたします。



大塚市長は、初登壇後の職員訓示で「職員の方々の協力を得ながら、元気な桜川市・魅力ある桜川市をつくっていきなさい」と市職員に呼びかけました。

ため、筑波山から岩瀬駅までの路線バスの復活を働きかける一方で、つくばエクスプレスの延伸を推進し、観光のまち桜川の創出に努めます。

■農業を盛り上げます。

TPPに負けない元気な農業づくりのために、農家の皆さんやJAなどの関係団体と協力して活性化に取り組み、併せて地産地消や食育を積極的に進める考えです。

■教育を充実させます。

少子化に対応できる、学校・幼稚園の規模の適正化を検討し、統合やスクールバス運行による教育環境の充実をはかるとともに、学校施設や通学路の整備をすすめ、子供たちが元気に学べる、教育のまち桜川市にします。

■行財政を立て直します。

国や県との連携の中で、多くの行政課題や市民ニーズに対応していくための財源確保を図るとともに、事務事業の見直しなど、行政改革を止めることなく推進し、徹底した経費の節減と創意工夫に努め、偏ることのない簡素で効率的な行財政運営に努め、納税者の皆さんが安心できるよう改革を進めます。

新中核病院建設の推進

■問合せ／企画課 ☎58-5111
75-3111、内線1272

11月20日、桜川市・筑西市の議会全員協議会において、両市長が新中核病院建設に向けた具体的な協議を進めることを表明し、大筋で了承されました。

新中核病院建設にあたっては、これまで建設場所の問題などで懸案となっていました。今後は場所の問題も含め、本質的な課題である医師確保や経営改革など持続可能な地域医療提供体制の確保について、実質的な協議を進めることとなります。

協議を進めるにあたり、桜川市・筑西市の抱える課題、当該地域を取り巻く医療の現状を整理し、現状報告、想定される今後の取組みの概要をお伝えします。

■課題および現状

・心疾患および脳血管疾患の死亡率が全国平均を大きく上回っている。

・医療資源が不足、特に緊急を要する急性心筋梗塞に対応できる病院がなく、脳卒中への対応も不十分

・医師不足などにより公立2病院（県西総合病院・筑西市民病院）が疲弊し、事実上、急性期医療が担えていない。

・軽症患者までもが圏域外へ流出

・災害時の対応や老朽施設の改修が課題となっている。

医師確保、病院経営、施設の老朽化、少子高齢化などの課題から、近い将来、桜川市における医療提供体制の確保が難しくなっています。

こうしたことから、同じ課題を抱えた桜川市・筑西市の地域において、茨城県が策定した地域医療再生計画に基づく新中核病院整備の協議が進められてきました。

■今後の協議の流れ

▼基本的事項調整代表者会議（仮称）
内容／建設場所、経営形態などの基本的事項の合意

▼国への計画の期限延長要請

▼建設推進会議（仮称）

内容／基本構想、基本計画など病院の経営方針や診療内容など詳細にわたる検討を行う。

【参考】茨城県地域医療再生計画における新中核病院の概要（平成23年11月変更）

- 事業期間／平成24～25年度
- 病床数／一般病床300床程度
- 主な医療機能／三次救急医療機関。脳卒中・急性心筋梗塞の急性期に対応。臨床研修指定病院として安定した医師の確保を図る。地域医療支援病院。地域災害拠点病院としての受け入れ能力の拡大など
- 医師数／常勤医師50名以上
- 設置場所／筑西・桜川地域
- 概算事業費／約75億円
- 基金負担額／約25億円

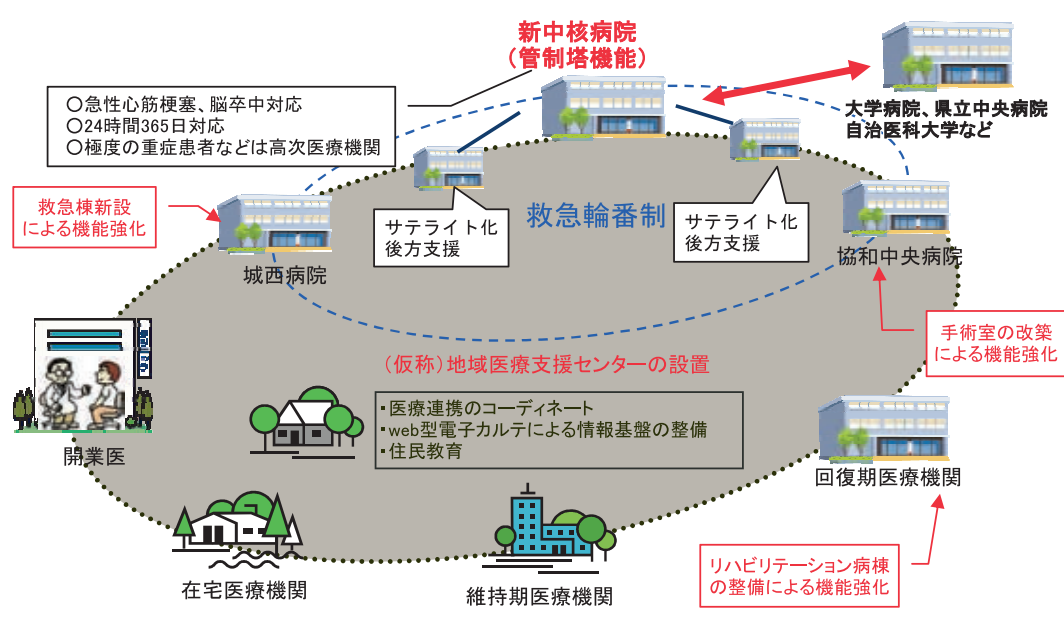
〈用語解説〉

※三次救急医療機関／心筋梗塞、多発性外傷に対応できる高度救急救命センターなどを備えた医療機関

※地域医療支援病院／地域の病院、診療所などを後方支援するという形で医療機関の役割分担と連携を目的とした病院

※地域災害拠点病院／大規模災害時における医療確保を目的とした病院

計画終了後のイメージ



パブリックコメント

「桜川市きらり健康プラン(健康増進計画・食育推進計画・歯科保健計画)(案)」

「ご意見を募集します」

生涯にわたって健康でいきいき暮らせる社会の実現を目指し、市民一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組み、効果的に施策を進めていくための指針として、健康増進計画・食育推進計画・歯科保健計画の3つの計画を一体化させた「桜川市きらり健康プラン(案)」の策定を行っています。
この健康プラン(案)を策定するにあたり、パブリックコメントを実施して皆様からご意見を募集します。

■意見募集期間／12月10日

(火)～平成26年1月10日(金)

必着

■計画案の公表場所／市ホームページのほか、健康推進課

(岩瀬庁舎)および総合窓口

課(大和・真壁庁舎)

■意見等を提出できる方／市内に在住・在勤・在学の方。

市内に事務所・事業所を有する方など

■提出方法／ハガキ、封書などに「桜川市きらり健康プラン(案)に対する意見」と書き、住所、氏名または名称、連絡先を明記し、送付または持参してください。口頭、電話でのご意見はお受けできません。

■問合せ／健康推進課(☎

0296-7513159直通、

☎5815111・7513111

代表)

■郵送先／〒309-1292

桜川市岩瀬64-2

桜川市健康推進課

・FAX／0296-7514690

・持参先／健康推進課(岩瀬庁舎)、総合窓口課(大和・真壁庁舎)

・電子メール／市ホームページ「パブリックコメント」内専用メールフォームから送信してください。

市の基本計画や条例などを策定しようとするときに、事前に案を公表し、市民の皆様から意見を伺い、寄せられた意見を考慮して最終案をつくり、その寄せられた意見に対して市の考え方を公表する一連の手続きです。

《パブリックコメントとは》

市の基本計画や条例などを策定しようとするときに、事前に案を公表し、市民の皆様から意見を伺い、寄せられた意見を考慮して最終案をつくり、その寄せられた意見に対して市の考え方を公表する一連の手続きです。



桜川市職員の

人事異動を発令

11月18日付で市職員の人事異動を発令しました。内容は次のとおりです。

() 内は前所属

市民生活部

■国保年金課

■国保給付グループ長／藤田保男(学校教育課)

建設部

■都市整備課

■整備・管理グループ長／古橋一巳

保健福祉部

■保健福祉部 参事／植木優(経済部)

教育委員会

■教育委員会 教育部長／中島洋治(学校教育課)

■教育委員会 参事／米川建男(教育委員会)

経済部

■経済部長／鈴木俊男(商工観光課)

■農林課

■農林グループ長／臼井泰男(農業委員会事務局)

■商工観光課

■商工観光課長／中島章夫(農林課)

■農林課

■農林グループ長／臼井泰男(農業委員会事務局)

■商工観光課

■商工観光課長／中島章夫(農林課)

農業委員会事務局

■主事／軽部敬三(建設課)



**岩瀬高校教諭の鈴木理弘さん
生涯スポーツ功労者表彰受賞**

岩瀬高校教諭の鈴木理弘さんが、文部科学大臣が表彰する、平成25年度生涯スポーツ功労者表彰を受賞しました。

競歩競技で3回オリンピックに出場している川崎真裕美選手を12年間指導した鈴木さん。現在は、陸上部顧問として、同校を2年連続で競歩全国大会に導いています。さらに、ちくせいマラソン大会や平成31年の茨城国体の開催に尽力するなど、長年スポーツの振興に努めています。

受賞した鈴木さんは、「光栄に思います。今後は、オリンピックで入賞できる選手を指導したいです」と話していました。



**高齢者自転車競技茨城県大会で
桜川地区が大健闘**

10月23日、ひたちなか市総合体育館で開催された「高齢者自転車競技茨城県大会」で、桜川地区が団体4位、個人では市村威さんが優勝、物井章さんが4位という大健闘を見せました。

この大会は、高齢者の自転車事故をなくそうと、自転車の安全な乗り方を競うもので、県交通安全協会と県警察本部主催で毎年開催されています。当日は、各警察署管内からの代表28チーム・計140人が参加。桜川地区チーム(5人)は、交差点の右折や踏切の渡り方など、日ごろから取り組んでいる安全な乗り方で高得点を獲りました。

大和剣友会

剣道交流大会で準優勝

10月13日、大和体育館で大和剣友会主催の「第19回桜川市近隣スポーツ少年団剣道交流大会」が開催され、主催の同剣友会が団体戦で準優勝に輝きました。団体戦メンバーは、竹川真末さん、増淵歩美さん、池田伊吹さん、関口真絵さん、宮田蒼一朗さんの5人。さらに、池田さんは、個人戦高学年の部でも準優勝に輝きました。

本大会には、団体戦28チーム、個人戦207人(高学年の部は102人)が参加。同剣友会では、礼を重んじた健康な体づくりのために日頃から稽古に励んでいて、その成果を大会で発揮しました。



**市民文化祭「将棋大会」
本田小百合女流棋士が指導**

11月17日、岩瀬中央公民館で開催された市民文化祭「将棋大会」に、水戸市出身の棋士で女流三段の本田小百合さんが招かれ、将棋を指導しました。

本田さんは、女王座戦の挑戦者決定戦まで進むなど活躍中。また、将棋の普及活動にも力をいれており、本市の大会には3年連続の来場となりました。

大会は一般の部A・Cブロックと子ども将棋の部に分かれ、市内外から108人が参加し、優勝を目指しました。本田さんは、大会に参加した子どもたちに将棋の指し方や考え方を指導しました。



**桜川市新規作物研究会
小麦ユメシホウの焼きそばを披露**

11月10日、市民祭inまかべで桜川市新規作物研究会が、地元桜川市産の小麦ユメシホウ(強力粉)で作った麺で焼きそばを作り、試食品として来客者たちに配りました。

同研究会は、この小麦粉を市の特産物にしようとパンやうどんなどの加工品作りや直売所、イベントでの販売など、普及に取り組んでいます。

今回は研究を重ねて開発した焼きそばに地元産の野菜を具材に入れて披露。試食をした人は、「もちもちした食感がとてもおいしい」と話していました。



**真壁高校生「真高の夢パン」
銀座で販売・PR**

11月4日、銀座の県アンテナショップ「茨城マルシェ」で、真壁高校生たちが自ら作った食パン「真高の夢パン」を販売・PRしました。

このパンは、6次産業と地産地消をテーマに、市が推奨している小麦ユメシホウを原料に製造。同校農業科2・3年生の21人が、栽培・加工・流通まで全てを行い、市内イベントなどで販売しています。

当日は、生徒9人が店頭で販売・PR。試作中のメロンパンなどの試食も行い、来店者から、「美味しいや」「頑張ってる」など励ましの言葉をもらいました。



**「災害への備え」地域一体となった
防災訓練を実施**

桜川市を震源とした震度6強の直下型地震を想定した防災訓練が、10月4日に坂戸小学校、11月1日に紫尾小学校で実施されました。

これは、防災関係機関と地域が一体となった防災訓練をすることで、防災意識の高揚と災害時の対応力の向上を図ることが目的で、当日は、児童たちだけでなくPTAや地域住民の皆さんも、避難訓練・煙体験・初期消火訓練などを行いました。

地域の皆さんは、応急担架による搬送訓練や粉末消火器を使った初期消火訓練・パケツリレールによる消火訓練を体験しました。



**「台所から健康と平和を！」
食の安心安全講習会**

10月4日、岩瀬中央公民館・調理室を会場に、千和子マクロビオティッククッキングスクールの大久保千和子先生を講師に迎え「台所から健康と平和を」放射能に負けない身体をつくる食事」をテーマに講演会と調理実習が行われました。

32人の桜川市食生活改善推進員が参加して行われたこの講演会は、急激な環境変化の中で暮らしや健康を守るための調理方法や食事の仕方などを学び多くの市民の皆様が情報提供を図ることが目的で、参加者は普段と違う調理方法に、熱心にメモを取り、積極的に質問していました。



情報ひろば

12月納期の税・保険料

国民健康保険税 6期
後期高齢者医療保険料 6期
介護保険料 5期
納期限/12月25日(水)

税・保険料は納期内に納めるようにしましょう。
また、納め忘れがなく簡単で便利な口座振替制度をご利用ください。

桜川市の放射線量

測定日 (天気)	測定時間		
	9時	12時	15時
11/5(晴)	0.058	0.06	0.058
11/11(曇)	0.058	0.058	0.06
11/18(晴)	0.059	0.057	0.058

単位：マイクロシーベルト(μSv)/時間

- 測定場所/岩瀬庁舎駐車場 地上1m(毎週測定)
- 測定結果/いずれも健康に害のない数値です。
- シーベルト(Sv)/人の体が放射線を受けた時の影響を表す単位
- 問合せ/環境対策課 ☎58-5111・75-3111代表
- ※保育所、幼稚園、小・中学校の測定結果は、市ホームページに掲載しています。

お知らせ

新入学児童にランドセルを贈呈します

市では、小学校就学時の保護者の負担軽減を目的に、平成26年4月入学児童にランドセルを贈呈します。

贈呈は、2月に各小学校で予定している入学説明会時に行います。

■問合せ/学校教育課 ☎0296-5511198直通、☎58-5111・75-3111代表

平成25年工業統計調査を実施します

工業統計調査は、我が国の工業の実態を明らかにすることを目的とした統計法に基づく報告義務がある重要な統計です。

調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されます。

調査時点は12月31日(火)です。調査票への回答をお願いします。

■問合せ/企画課 ☎58-5111・75-3111代表

温水プール「サンパル」休館日のお知らせ

スポーツ振興課

プールを含む館内の一斉清掃およびメンテナンスのため12月16日(月)～平成26年1月14日(火)まで休館となります。

■問合せ/スポーツ振興課(岩瀬体育館「ラスカ」内) ☎

畜産物加工体験・酪農体験の募集

茨城県畜産センター

茨城県畜産センターでは、「畜産」への関心や理解を深めていただくため、畜産物加工体験と酪農体験を実施しています。

畜産物加工体験では、アイスクリーム作り・バター作りなど、酪農体験では、牛へのえさやり・子牛とのふれあいなどを体験していただいています。

■日時/随時(祝日を除く火曜日・金曜日)、9時30分～15時30分

■場所/茨城県畜産センター(石岡市根小屋1234)

■対象および費用
①保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校などの行事：無料

②10名以上の団体(規約、代表者の定めなどがある)：材料費負担

■申込方法
当センターの予約状況などを確認の上、必要書類をFAXなどでお申し込みください。

■問合せ・申込先/茨城県畜産センター企画情報室 ☎0299-431333、FAX 0299-4316392、(URL) <http://www.pref.ibarakai.jp/bukyoku/nourin/chikusei/Welcome.html>

募集

いばらきマリッジサポーター

生け花体験・未婚男女の婚活交流会

■日時/平成26年1月26日(日)、10時(受付9時30分)

■会場/結城市しるくろード(結城市駅前分庁舎多目的ホール)

■募集人数/男性・女性共各25名、20歳～45歳までの方

■参加費/男性3,000円、女性2,000円

■その他/参加者多数の場合抽選

■問合せ・申込先/桜川市担当 小島重雄(090-4839-1260)

■寄付金 76,500円

市長と語ろう! 「市民の日」

市民の皆様の声を行政に反映するために、市長と語り合ってみませんか。話題はなんでも結構です。

■日時/12月16日(月) 9時～12時・13時～16時
■場所/市役所 岩瀬庁舎
■問合せ/秘書広報課 ☎58-5111・75-3111代表
※次回/平成26年1月27日(月)は、市役所真壁庁舎で、「市民の日」を開催します。

■問合せ・申込先/茨城県畜産センター企画情報室 ☎0299-431333、FAX 0299-4316392、(URL) <http://www.pref.ibarakai.jp/bukyoku/nourin/chikusei/Welcome.html>

■問合せ・申込先/桜川市担当 小島重雄(090-4839-1260)

無料法律相談会開催のお知らせ
日時:12月13日(金) 9:00～17:00
場所:弁護士法人 萩原総合法律事務所
予約制となります。どなたも無料でご相談いただけます。

年末無料法律相談会開催のお知らせ
日時:12月28日(土) 9:00～17:00
場所:弁護士法人 萩原総合法律事務所
予約制となります。どなたも無料でご相談いただけます。

弁護士法人 萩原総合法律事務所
茨城県弁護士会所属 弁護士 萩原 慎二
〒300-0296 茨城県水戸市乙828番3 SATOHビル2階(JR下館駅南口徒歩30秒)
☎0296-48-8875 (月～金 9:00～12:00、13:00～17:30)

勉強がらくになるのは公文式!
はじめよう! KUMON
ぜひ一度、教室を見に来てください。
真壁中央・十里・明野ピーススフィア教室 代表 ☎296-57-2969
真壁中央:桜川市真壁町田52-4
乳幼児教室 小学生教室 中学生教室 高校生教室

とびた歯科クリニック
70-4618
パワーマート岩瀬店前
とびた歯科クリニック 検索

健康ガイド

Health guide

《問合先》健康推進課
☎0296-75-3159(直通)
☎58-5111-75-3111(代表)

1月分



乳幼児健診・育児相談

- 岩瀬・大和地区の方
- 1歳児健診
 - 対象/H25・1月生
 - 日程/1月27日(月)
 - 会場/岩瀬福祉センター
 - 受付時間/13時～13時20分
 - 持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
 - 3歳児健診
 - 対象/H22・10月、11月生
 - 日程/1月28日(火)
 - 会場/岩瀬福祉センター
 - 受付時間/13時～13時20分
 - 持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル

- 目と耳のアンケート用紙
- 2歳児歯科健診
 - 対象/H23・10月、11月生
 - 日程/1月17日(金)
 - 会場/岩瀬福祉センター
 - 受付時間/13時～13時20分
 - 持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
 - 歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)、コップ

真壁地区の方

- 1歳6か月児健診
 - 対象/H24・4月、5月、6月生
 - 日程/1月16日(木)
 - 会場/真壁保健センター
 - 受付時間/13時～13時20分
 - 持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
 - 歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)
- 3歳児健診
 - 対象/H22・10月、11月、12月生
 - 日程/1月24日(金)
 - 会場/真壁保健センター
 - 受付時間/13時～13時20分
 - 持参/母子健康手帳、送付した問診票、バスタオル
 - 歯ブラシ(子ども用と仕上げみがき用)、コップ、尿目と耳のアンケート用紙

- ### 母子の健康へん
- パパママクラス(要予約)
 - 対象/初妊婦と夫
 - 日程/1月22日(水)
 - 会場/岩瀬福祉センター
 - 開催時間/9時45分～15時
 - 持参/母子健康手帳

健康相談

- 総合健康相談
 - 対象/乳幼児、高齢者
 - 日程/1月16日(木)、29日(水)
 - 会場/健康推進課(岩瀬庁舎)、真壁保健センター
 - 受付時間/10時～11時30分
 - ※子どもの計測、離乳食・栄養相談希望者は、要予約

精神保健

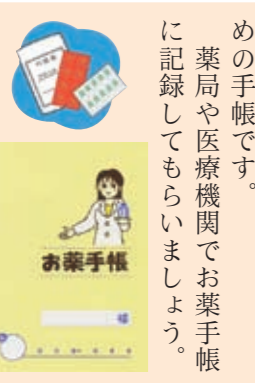
- 精神保健デイケア(要予約)
 - 日程/1月14日(火)、21日(火)、28日(火)
 - 開催時間/9時30分～11時30分
 - 内容/仲間と楽しい時間を過ごしませんか。
- こころの健康相談(要予約)
 - 日程/1月20日(月)

- ### 休日応急診療医療機関
- 1月1日(水)
 - 医療機関名/山王病院
 - 住所/岩瀬42
 - 連絡先/☎0296-75-0600
 - 1月2日(木)
 - 医療機関名/田崎内科医院
 - 住所/真壁町田268
 - 連絡先/☎0296-55-2511
 - 1月3日(金)
 - 医療機関名/阿部田医院
 - 住所/真壁町亀熊123-1
 - 連絡先/☎0296-55-0305
 - 1月5日(日)
 - 医療機関名/鏡木クリニック
 - 住所/加茂部4-1
 - 連絡先/☎0296-76-3131
 - 1月12日(日)
 - 医療機関名/根本医院
 - 住所/真壁町真壁202
 - 連絡先/☎0296-55-1551



※当番医は、変更になる場合がありますので、休日の場合は各庁舎の日直、またはホームページにて確認のうえ受診してください。

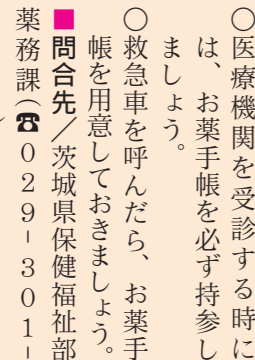
- 0207
 - 1月13日(月)
 - 医療機関名/千勝医院
 - 住所/本木1602-5
 - 連絡先/☎0296-58-5010
 - 1月19日(日)
 - 医療機関名/つくし野クリニック
 - 住所/真壁町椎尾2022
 - 連絡先/☎0296-20-7755
 - 1月26日(日)
 - 医療機関名/延島クリニック
 - 住所/東飯田600
 - 連絡先/☎0296-58-5058



お薬手帳を活用しましょう

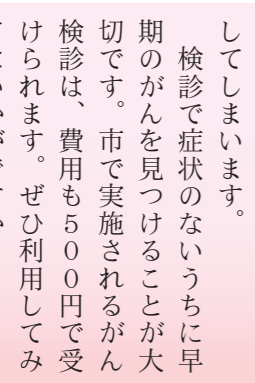
「お薬手帳」は、処方された薬の名前や飲む量、回数、回数などを記録し、携帯するための手帳です。薬局や医療機関でお薬手帳に記録してもらいましょう。

50・60歳代向け運動教室
今から運動を始めた方向けの、ストレッチ・ウォーキングを中心とした教室です。
日時/12月11日・平成26年1月22日・2月19日いずれも水曜日、10時30分～11時30分
会場/桜川市岩瀬体育館(ラスカ)
対象/桜川市在住の50～60歳代の方(先着15名)
講師/スポーツクラブルネサンスインストラクター
持ち物/室内用運動靴・飲み物
参加費/無料
問合先/健康推進課(☎0296-75-3159直通、☎58-5111-75-3111代表)



こころの健康へん

お母さんは太陽、お母さんの健康は家庭を明るくします。
今年度の健康推進員の活動目標は、「子宮・乳・大腸がん検診の受診者アップ」を掲げ、新規の受診者を増やす活動をすすめています。
市で実施する1歳児健診の折に、お母さん方に、子宮がん検診の受診を呼びかけています。検診の大切さはお母さんにも、受診している間子どもを見てくれる人がいれば受診できるなどの声があります。私たちの活動も、検診車に乗る時だけ預かる検診アシ



お薬手帳を常に携帯するようにしましょう

お薬手帳を常に携帯するようにしましょう。
薬の情報を一元管理するために、1冊のお薬手帳で管理しましょう。
医療機関を受診する時には、お薬手帳を必ず持参しましょう。
救急車を呼んだら、お薬手帳を用意しておきましょう。
問合先/茨城県保健福祉部薬務課(☎029-301-3393)



自分はまだ若いからがん検診はまだ先と思ってる方も多いでしょう。仕事や子育てに無我夢中で検診どころではないかもしれないが、親が元気でないと子どもは育てられません。寂しい思いもしてしまいます。
検診で症状のないうちに早期のがんを見つけることが大切です。市で実施されるがん検診は、費用も500円で受けられます。ぜひ利用してみたいかがですか？

運転免許 18歳限定応援企画 この機会に免許取得!!

※12月末日までに入校される方が対象です。

期間限定特別料金 (消費税込み)		
入校月	A T車	M T車
12月	272,100円	285,300円

マイプランもあります あなたの希望やスケジュールに合わせて当校が学習計画を作成。技能教習予約の心配無用です。

無料送迎・クレジットローンあり

公認 明野自動車学校 ☎0296(52)2811
ホームページ http://www.areaguide.jp/akenods/

古橋伸夫税理士事務所

TKC

～お客さまに豊かさと繁栄を～

桜川市真壁町桜井765-2
TEL 0296-54-1540
Homepage http://www.furuhashikaikei.com

やなぎだ歯科

YANAGIDA DENTAL CLINIC

■診療時間/午前9:00～12:30
午後2:30～7:00
■休日/木曜午後・土曜午後・日曜・祝日
歯科医師 柳田佳代子 柳田充康

桜川市西飯岡539-4 坂戸小学校正門前
http://www.yanagida-dc.com ☎0296-76-3700

農業委員会委員選挙人名簿

登載申請書の提出を忘れずに！

農業委員会委員選挙人名簿は、毎年1月1日現在で、桜川市に住所がある資格要件を備えている方からの申請に基づき、選挙資格を審査したうえで作成されます。

この選挙人名簿に登載されていないと、投票もリコーの請求も出来ませんので、忘れずに申請してください。



選挙人名簿登載の資格要件

名簿に登載できる方は、平成26年1月1日現在、桜川市内に住所を有し、20歳以上(平成6年4月1日以前に出生)で、次のいずれかの要件を満たす方です。

- ① 10アール以上の農地を耕作している経営主の方
- ② ①の経営主の同居の親族またはその配偶者で、年間おむね60日耕作に従事している方
- ③ 10アール以上の農地を耕作している農業生産法人の組合員、社員または株主であつて、年間おむね60日耕作に従事している方

申請手続

12月中旬に、「農業委員会委員選挙人名簿登載申請書」を配付しますので、選挙人名簿を有する方で選挙人名簿への登載を希望される方は、申請書に必要事項をご記入の上、平成26年1月10日(金)までに、農業委員会事務局(真壁庁舎)、総合窓口課(岩瀬・大和庁舎)のいずれかに提出(郵送可)してください。

なお、区長・生産組合長などを通じて提出される地区は、それぞれの地区でご協議の上、提出してください。

■問合せ・郵送先／桜川市農業委員会事務局(〒300-4495 桜川市真壁町飯塚9-11 ☎58-5111・75-3111、内線3181)

ジェネリック医薬品に変えて

薬代の負担軽減を

桜川市では、医療費の負担軽減が期待できるジェネリック医薬品(後発医薬品)の利用を推進しています。ジェネリック医薬品で、薬代の負担を見直してみませんか？

◆ジェネリック医薬品とは

新薬(先発医薬品)の特許期間が終了した後に発売される薬がジェネリック医薬品(後発医薬品)です。成分や効き目は新薬とほとんど同じですが、価格は新薬に比べ、2割から7割程度安くなります。

◆安さの秘密と安全性

ジェネリック医薬品は、新薬に比べて研究開発期間が短いため、その分価格を抑えることができます。また、新薬と同等の品質・効果が確認された上で販売が認可されていますので、安全性の面でも新薬と変わりません。

◆種類も様々

様々な病気や症状に対応しているだけでなく、カプセルや錠剤、点眼薬など、種類や形状も豊富です。また、同じ種類の新薬に比べ、飲みやす

い形や大きさに変更されたものなど、ジェネリック医薬品ならではのメリットもあります。

◆ジェネリック医薬品を処方してもらうには

医師や薬剤師に、ジェネリック医薬品を希望する旨をお伝えください。

桜川市の国民健康保険担当窓口では、「ジェネリック医薬品希望カード」を配布しております。

このカードを医療機関や調剤薬局の窓口



に提示することで、ジェネリック医薬品に変えてほしいことを簡単に伝えることができますので、ぜひご利用ください。

◆問合せ先／国保年金課

☎0296-75-3125 直通
☎58-5111・75-3111 代表

介護のご相談は
居宅介護支援事業所
さくらがわ
☎0296-20-6071

入所・短期入所・
通所リハビリテーション
介護老人保健施設
さくらがわ
☎0296-20-6071
URL: <http://www.douaikai.or.jp>

内科・外科・消化器内科・
循環器科・呼吸器科・耳鼻咽喉科
延島クリニック
☎0296-58-5058

市民が主役のまちづくり

vol.24

企画課〈統計・市民協働グループ〉
 (☎58-5111・75-3111代表、内線1273)

学校支援ボランティア

「できたあ」子どもたちの元気な声がこだまします。

11月6日、坂戸小学校の1・2年生が昔遊びを体験しました。

先生役は坂戸小学校支援ボランティアの皆さん。メンコ、ビー玉、お手玉、けん玉、あやとり、羽子板、コマ、ヨー



地域の皆さんに昔遊びを教わる子どもたち

ヨー、竹とんぼ。今の子どもたちはほとんど経験したことがない遊び道具です。

最初はうまくできなかった子どもたちも、コツを教わりながら少しずつやり方を覚えていきます。その姿をうれしそうに先生役の皆さんが眺めています。

坂戸小学校支援ボランティアは、平成23年11月、学校の呼びかけに地域の皆さんが立ち上がり誕生しました。学校から依頼された除草作業や図書の整理のほかに、ときには今回のように昔遊びの先生となり活躍されています。

桜川市では他地域でも市民の皆さんが登下校時の見守りなど、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。このような皆さんの支えがよきまちづくりにつながっています。

さくらがわ市民協議会

9月29日、大和中央公民館で「さくらがわ市民協議会2013」が開催されました。

市民協議会は昨年引き続き開催されたもので、当日は25名の市民の方が参加して討議が行われました。

今年のテーマは「ステップアップさくらがわ!」です。昨年開催した内容(桜川市の魅力発見)を深める討議が繰り広げられました。

討議の中では、桜川市のキャッチフレーズを考える場面もあり、カントリー(田園)とチェリー(桜)を掛け合わせた「観チェリーロードさ



長時間にわたり活発な意見が交わされました。

くらがわ」というユニークなキャッチフレーズも生まれました。参加した皆さんからは「まちづくりへの関心が高まった」や「桜川市のまちづくりに協力したい」との声が多く寄せられました。

婚活情報

ソーセージづくりと ティーパーティー

■日時／平成26年2月1日(土)、13時20分～17時(受付13時～)

■集合場所／日本ハム下館工房(筑西市みどり町2-1-1)

■募集／28歳～35歳までの独身男女各15名

■会費／男性4,500円、女性2,000円

■受付期間／12月20日(金)～平成26年1月8日(水)

※応募者多数の場合は抽選。当選者には参加決定通知を郵送

■問合せ・申込先／企画課(☎58-5111・75-3111、内線1274、平日8時30分～17時15分)

12月5日(木) 第12回・茨城放送杯セルフ 11,000円

(女子プロとのラウンドレッスン・他、イベント盛り沢山)

12月23日(月) クリスマス杯セルフ 13,000円

料金には、朝・昼食代、税金、パーティ費、参加費を含みます

12月のセルフデー

6(金)・9(月)・13(金)・16(月)・

20(金)・24(火)・27(金)

お一人様5,200円回り放題(昼食なし)

下館ゴルフ倶楽部

筑西市茂田 ザ・ヒロサワ・シティ TEL.0296(20)1111

12月7日(土) 筑波チャレンジカップ

参加費 お一人様1,500円(税込)

15日(日) 月例オープン大会

参加費 お一人様1,500円(税込)

28日(土) 打ち納め忘年コンペ

参加費 お一人様1,500円(税込)

下館パークゴルフ場

筑西市茂田 ザ・ヒロサワ・シティ TEL.0296(22)4189

就職氷河期に、
求人が10倍! 歯科衛生士

体験入学

学校見学・受験相談は、ご希望に合わせて実施します。

12/21

H26 1/11



つくば歯科衛生専門学校

筑西市茂田 ザ・ヒロサワ・シティ TEL.0296(23)1220

大和中央公民館

〈児童図書〉

いただきバス
あるいています
ともたちは、サティー！
くりちゃんのふしぎながつき
風立ちぬ

藤本 ともひこ 作・絵
みやにし たつや 作・絵
大塚 篤子 作/タムラ フキコ 絵
はぎいわ むつみ 作
宮崎 駿 原作

〈一般図書〉

僕の死に方
大樫のある家で
ソウルメイト
島はぼくらと
望郷

金子 哲雄 著
半井 澄子 著
馳 星周 著
辻村 深見 著
湊 かなえ 著

【今月のお薦め本】



ありがとう! わさびちゃん
わさびちゃん 著

貸出期間▼2週間(1人5冊まで)
開放時間▼9時~17時
休館日▼月曜日・祝日
問合せ先▼☎02965817117

岩瀬中央公民館

〈児童図書〉

お人形屋さんに来たネコ
チームふたり
うんちしたの、だーれ?
きつねの窓
口口とレレのほしのはな

ヨナ・ゼルデイス・マクドノー 作/おびかゆうこ 訳
吉野 万理子 作
末吉 暁子 作/武田 美穂 絵
安房 直子 文/織茂 恭子 絵
のざか えつこ 作/トム・スコンオーへ 絵

〈一般図書〉

世界地図の下書き
心星ひとつ みをつくし料理帖
もっと健康で美しい女子になるために冷えとり生活
名画を楽しむ大人のための切り絵

朝井 リョウ 著
高田 郁 著
佐藤 淳 編集
桜 まあち 著

【今月のお薦め本】



大活字本 反骨 鈴木東民の生涯 上・中・下
鎌田 慧 著

貸出期間▼2週間(1人5冊まで)
開放時間▼9時~17時
休館日▼月曜日・祝日
問合せ先▼☎02967510344

真壁伝承館 真壁図書館

〈児童図書〉

はたらくじどう車図鑑
魔女のステキな冬じたく
山人奇談録
サンタさんたら、もう!
ゆびでんしゃ

いのうえ・こーいち 監修
あんびる やすこ 作・絵
六条 仁真 著
ひこ・田中 作/小林 万希子 絵
冬野 いちこ 作・絵

〈一般図書〉

ホントはコワイ冷え性66の対策
家族の認知症に気づいて支える本
カラダがよろこぶ「健腸」レシピ
高砂 なくて七癖 あって四十八癖
代官山コールドケース
風景
ともえ

福田 千晶 監修
斎藤 正彦 監修
株式会社ヤクルト本社 監修
宇江佐 真理 著
佐々木 譲 著
瀬戸内 寂聴 著
諸田 玲子 著

【今月のお薦め本】



あえたら いいな
かさい まり 作・絵

貸出期間▼2週間(資料合計:1人10冊まで)
開放時間▼平日10時~18時 土・日曜日9時~17時
休館日▼月曜日・祝日
問合せ先▼☎02962318525

資格取得!

少子・高齢化が進展する現在、資格者として医療の分野で輝けるフィールドが大きく広がっています。当学院では、幅広い年齢層の生徒が共に学び、地域医療の最前線で活躍しています。社会人の方々も、数多くチャレンジしています。

地域医療に貢献する
准看護師

募集要項 領布中
入学相談・学院見学
随時受付中



真壁医師会准看護学院
☎0296-22-7702

筑西市二木成827-1(下館南中学校そば)
http://www.m-ishikai.com/gakuin/

文芸 さくらがわ

俳句

〔天和俳句愛好会〕

秋草を取りて疲れし部屋灯す 田中はついで
 彼岸花墓にあかあか華やげり 代田 とし
 ささやかな家族のふれ合い敬老日 安達 幸子
 収穫の笑顔もありて農に老ゆ 皆川 和子
 蒼天へ黄金に光る柚子たわわ 岩渕のぶ子
 句の友の終の顔見る忘年会 古橋 益子
 捨てるもの残し置くもの師走かな 鈴木 つぎ

短歌

〔花の室 木崎集〕

雲海を血の色に染め日は沈むまつるはぬ者に
 あやかしのこゑ 塚田 沙玲
 物思いに耽る時あり呼ぶ声にうつうつ立ちて
 時計を見上ぐ 石浜今日子
 京みやげ雲上人のまねをして小指を立てて落
 雁を食ふ 大久保まさ子
 虫すだく庫裡の狭庭に半月の光さしくる二人
 の夕餉 高昌

ピアノ曲の(愛と死)奏でる夕ぐれはひぐらし
 の声に掻き消され行く 塩谷 明子
 カサブランカの蕾大きく膨らみぬ開くは明日
 と思ひつつ寝ぬ 鈴木 とみ
 大極拳 笑顔で集う公園に小鳥の声と木の香
 ほのかに 塚本 幸子
 陽にあてし布団にころんと横になるざわざわ
 とした心しずまる 西岡 和子
 茶の花を一輪さして会食す病む友癒す言葉な
 けれど 野村 幸男
 羽根ひろげ飛び立つ勇氣もたずして蝶はくだ
 けて土にかへりぬ 深谷 快子

〔岩瀬短歌会〕

さらさらと笹の葉擦れは病窓に癒え近き日の
 頬にふれゆく 萩原きしの
 穂孕みし稲田の上をすれすれに空中防除の無
 人機の飛ぶ 石田 守子
 ひそやかに明し月夜の沐浴に白さるすべり花
 房清し 瀧井 幸子
 淋しいよと妻を亡くせし友よりの電話に一瞬
 ことばを探す 広沢日出子
 シルバーカー押す友の背に日傘さしかけてコ
 ンビニ迄の歩幅合はする 片岡喜知子

天折の役者の一世読み終へて裡に沁む雨目を
 閉ちて聴く 古賀 澄
 田子の浦富士を仰いで浜遊び峯はふわりと白
 雲浮ける 飯田 良江

涼風の通ひ初めたる家陰に秋海棠の花乾れに
 けり 山田しげの
 散り敷ける上にまた散る銀杏に孫ら舞ふなり
 諸手を上げて 鈴木美津子

〔岩瀬秋歌会〕

水やりて暮れゆく庭の夕明かりしじまをほの
 か木屋かほる 大関 節子
 香の立ちて姿たづめる木屋の花は葉かげにい
 みじくも咲く 安達 悦子
 黄の色を増しつつまろむ柚子の実は不作なり
 しか生りはまばらに 安達すみ子
 夕焼けに真赤にもゆる百日紅ゆく秋の日をお
 しむが如く 角田 玉枝

歌ひつつ「樺じぼ当れ」と打つ童幼もまじり照
 らす望月 坪井ゆき子
 旅果てて車中に相撲聞きながら家路へ急ぐ小
 雨降るなか 長谷川玲子
 秋深む道辺に名残の黄の小花草生の中にのぞ
 くとほし 石川 喜代

〔一般投稿〕

晩秋は芒も白髪ふり乱し 無常の事わり説き
 示す 鈴木省一

広報 さくらがわ 有料広告 募集中!

■サイズ 1枠45mm×85mm、2枠45mm×172mm
 ■掲載料 1枠10,000円、2枠20,000円
 (月額) ※連続掲載で割引制度があります。

■問合先 秘書広報課 ☎58-5111・75-3111、内線1268

おもちやお売りください。

ご不要なおもちゃ、捨てる前にぜひお電話を!
 こちらから、お伺いいたします。
 ご好評により、高めに買取しております。

ウルトラマン・怪獣・ブロック・戦隊ヒーロー・リカちゃん人形・
 仮面ライダー・合体ロボット・LEGO・プラモデル・本など

(仮)こどもブロック研究所 増田俊伸
 桜川市大国玉2056-1 10時~19時(不定休)

お電話はお気軽に ☎090-3040-4115

古物商許可・茨城県公安委員会 第40122000511号

「いしおさん」が 県ご当地キャラグランプリ2位

9月29日、小美玉市の茨城空港で開催された茨城ご当地キャラグランプリに、石匠の見世蔵組合のキャラクタ「いしおさん」が出場し、ご当地キャラ部門第2位に選ばれ、さらに審査員特別賞を受賞しました。

当日は、県内の市町村や企業などのマスコットキャラクタ28体が集まり、来場者は1人2枚ずつ配布されたシールを集計用パネルに貼り付けて投票を行いました。

総投票数3,309票のなか、ご当地キャラ部門第1位は406票を獲得した地元小美玉市の「おみたん」。「いしおさん」は266票を獲得し、第2位に輝きました。石匠の見世蔵組合は、市内外の石材業者の有志が集まったまちづくり団体。「いし



茨城ご当地キャラグランプリで審査員特別賞を受賞した「いしおさん」

「いしおさん」は、筑波大学との産学連携プロジェクトにより誕生したキャラクタで、市内のイベントや県内外のイベントで活躍しています。



おっきくなあれ!



藤田 美羽ちゃん(写真左)
平成21年12月14日生

藤田 凌次ちゃん(写真右)
平成24年10月18日生

(真壁町田地区)

二人、仲良く、元気に育つ
こね。

これからも、いろんな所
に行こうね。

田崎 千夏ちゃん(写真右)
平成22年8月30日生

田崎 康介ちゃん(写真左)
平成24年11月28日生

(真壁町伊佐々地区)

おかあさんからひっこ
つうちゃんも三輪車乗
たいのに「まっここね」を
くい返す千夏ちゃん。

2人仲良く大きくなれ。

※このコーナーに掲載を希望の方は、秘書広報課(☎58-5111・75-3111)までお申し込みください。

広報 **さくらがわ** No.197 12月1日発行

発行：桜川市 / 月2回(1日/15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田 1023 番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

江戸時代から大曾根地区に伝承されてきた加波山かばさん囃子ばやし。毎年7月の夏祭りの日に、家内安全、五穀豊穡を願って大曾根雷神社で演奏しています。第2次世界大戦でしばらく途絶えていましたが、昭和55年に加波山囃子保存会が結成され、現在は33人が伝統民俗芸能の継承に努めています。主に子ども達20人が中心に、市民文化祭などのイベントで元気な公演を行っています。



この広報紙は、環境保護のために古紙配合率100%の再生紙と植物性大豆油インキを使用しています